

ご 注 意

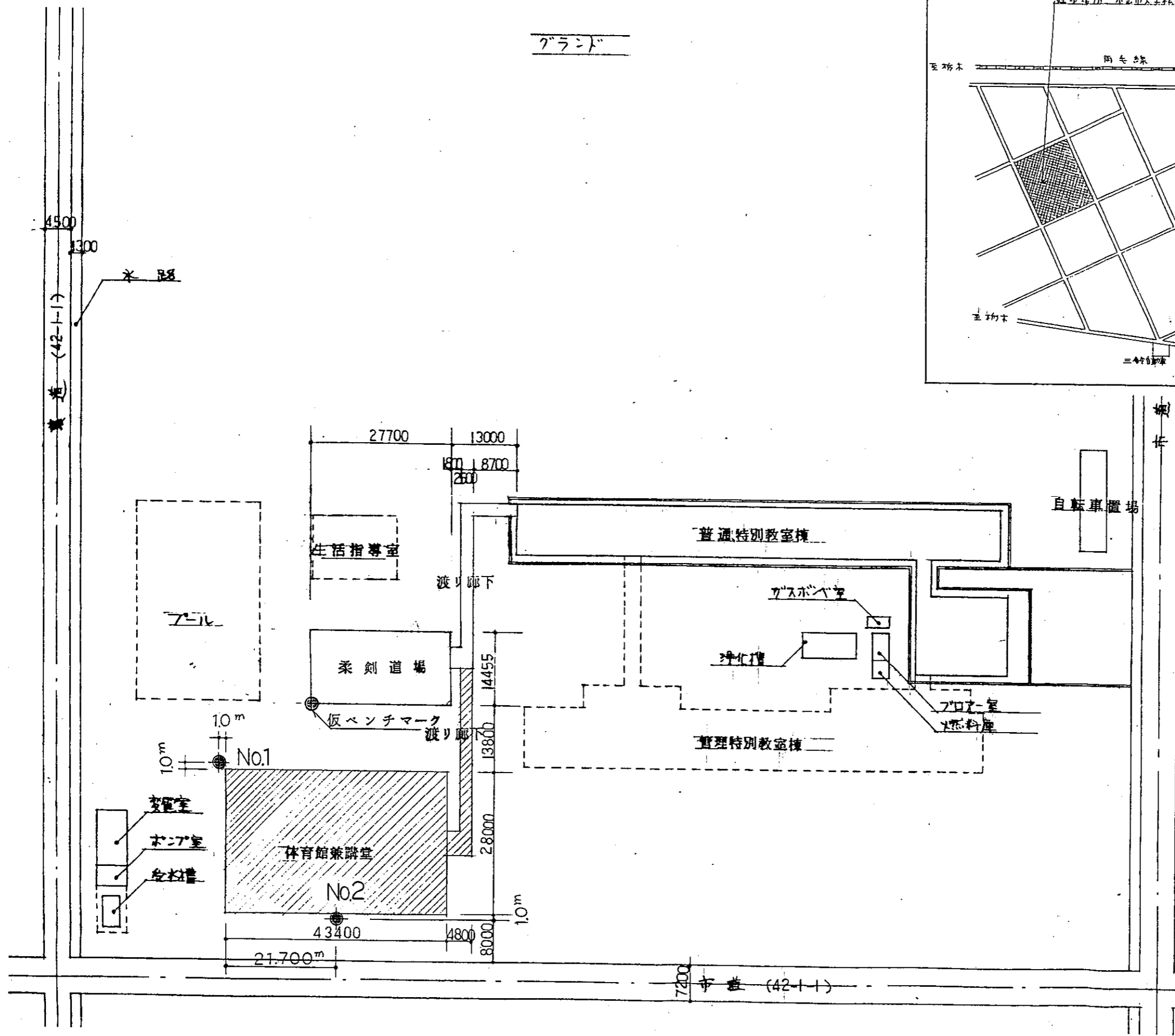
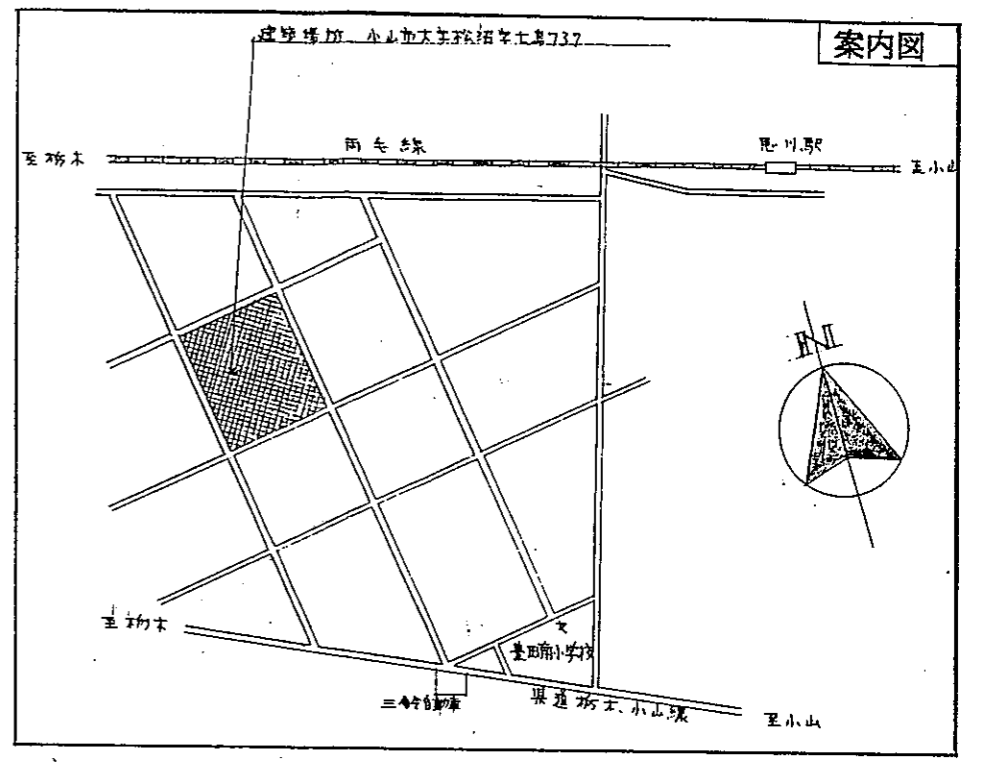
地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第93条)

地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご利用ください。

栃木県土木部建築課

グラウンド



- 凡例
- 今回工事建物
 - 既存建物
 - 将来建築予定
 - 仮囲い H=1.800 波形鉄板張り
 - ボーリング

調査位置図
S = 1:800

ボーリング番号		No. 2		備考										
調査場名		小山西高夜体育館兼講堂新築工事地質調査												
調査場所		小山市大字松沼字七島737												
調査年月日		昭和61年6月10日 ~ 昭和61年6月12日												
標高		-0.42m		U.....不攪乱試料採取 D.....攪乱試料採取										
ボーリング工法		ローリー式(φ667mm)												
標準		基礎												
ボーリング工法		現場技術者												
ボーリング工法		現場技術者												
標高 (m)	深度 (m)	孔内水位 (m)	層厚 (m)	試料採取位置 (m)	土質記号	土質名	色	記	相対密度および	貫入深度 (m)	N	10cm毎の打撃回数	標準貫入試験	尺 (m)
-0.42		0.95	1.15		X	盛土	暗褐色	φ30-40%の碎石が主体。		1.15	4	1 1 2		0
-1.57	1.15		0.65			粘土	黒褐色	腐植物が混入。粘性が大。	中位の	2.15	0	0 31		1
-2.22	1.80		2.30			シルト	暗青色	腐植物が混入。シルト混り。細砂を挟む。	中位の	3.15	0	0 34		2
-4.52	4.10		3.20			砂礫	暗青色	φ2-40%程度の角礫~塵円礫が主体。礫種の砂岩・粘土が主体である。	中位の	4.15	24	10 2 6		3
-7.72	7.30		1.05			砂混り粘土	褐色	腐植物混入。φ2-10%の小礫を挟む。	中位の	4.45	11	4 4 3		4
-8.77	8.35		3.55			細砂	暗青色	8.35-10m付近は粒径均一な細砂。10m以下は粗砂・小礫が多々混入。	ゆるい	5.15	15	6 5 4		5
-12.32	11.90		0.45			シルト	暗青色	若干砂が混入。	中位の	6.15	29	6 11 12		6
-12.77	12.35		1.75			粘土	暗青色	シルト質である。13.25-13.35mは細砂を挟む。	中位の	6.45	6	2 2 2		7
-14.52	14.10		1.00			砂混り粘土	茶褐色	シルト質である。半固結状である。	かたい	7.15	7	1 6 20		8
-15.52	15.10		5.22			砂礫	褐色	φ2-40%程度の角礫が主体である。全体的に若干の粘土含有が混入。礫種の砂岩・粘土・石英斑岩類が主体である。	非常に密な	7.45	26	10 9 7		9
-20.74	20.32									8.15	6	2 2 2		10
										8.45	7	1 6 20		11
										9.15	34	11 11 12		12
										9.45	26	10 9 7		13
										10.15	4	1 1 2		14
										10.45	8	1 5 2		15
										11.15	14	3 4 7		16
										11.45	50	15 22 23		17
										12.15	26	14 22 14		18
										12.45	50	17 18 15		19
										13.15	50	24 26		20
										13.45	19	9		
										14.15	50	24 26		
										14.45	20	24 26		
										15.15	50	24 26		
										15.41	50	24 26		
										16.15	19	9		
										16.45	50	24 26		
										17.15	20	24 26		
										17.41	50	24 26		
										18.15	50	24 26		
										18.34	20	24 26		
										19.15	50	24 26		
										19.35	50	24 26		
										20.15	19	9		
										20.32	19	9		

No. 2 孔

ボーリング番号		No. 1 孔												
調査名		小山西高校体育館講堂新築工事地質調査												
調査場所		小山市大字松沼字七島737												
調査年月日		昭和61年6月7日 ~ 昭和61年6月9日												
標高		基準 仮BM=0.00m												
ボーリング工法		標準 0.43m												
		現場技術者												
標高 (m)	深度 (m)	孔内水位 (m)	層厚 (m)	試料採取位置 (m)	土質記号	土質名	色調	記事	相対密度および	貫入深度 (m)	N 値	10cm毎の打撃回数	標準貫入試験	備考
-0.43														U.....不攪乱試料採取 D.....攪乱試料採取
-1.53	1.10	1.00	1.10		X	盛土	暗褐色	φ30~40%の碎石主体		1.15	4	1		
-2.83	2.40		1.30			粘土	黒褐色	粘性が大きい 腐植物が混入	やや細かい 非単相性	1.46	31	8	1	
-3.68	3.25		0.85		----	シルト	暗青灰色	下部は石分が多い	やや細かい	2.46	31	1	31	
			5.05		○●○●	砂礫	暗青灰色	φ2~40%程度の礫が主体である。 所々φ50%程度の玉石が混入。 6.7m(附近)φ80%程度の礫が多く存在。 礫は角礫~亜円礫と砂岩・ヤトの主体。	中位の }	3.46	11	1	5	
			0.80			粘土	青緑色	腐植物・雲母・砂が混入	中位の	4.15	20	6	7	
-8.73	8.30		2.80		●●●●	細砂	暗灰色	上部は、粒径が比較的大きく、下部は、粒径が小さい粗砂が混入している。	中位の }	4.45	50	28	22	
-9.53	9.10		0.80			粘土	青緑色		密な	5.15	20	50	50	
			0.80			シルト	暗青灰色	粘土と粘性が大きい	中位の	6.00	2	2	2	
			0.40			粗砂	暗灰色	φ2~20%の礫が混入	中位の }	7.15	46	16	16	14
			0.75			粘土	暗青灰色	シルト質である。	密な	7.45	22	14	6	2
			1.15			砂混雑	褐色	φ2~20%の礫が混入。上部は石分が多い。	中位の	8.45	14	5	5	4
-15.43	15.00		5.33		○●○●	砂礫	褐色	φ2~40%程度の角礫が主体である。 全体の若干の粘土分が混入。 所々φ150%程度の玉石が混入。 礫種は、砂岩・ヤト・石英斑岩類が主体。	非常に 密な	9.15	44	11	14	19
						粘土	暗青灰色		中位の	10.45	30	8	10	12
						粗砂	暗灰色	φ2~20%の礫が混入	非常に やや細かい	11.15	2	1	1	1
						粘土	暗青灰色		中位の	12.15	2	1	1	1
						砂混雑	褐色	φ2~20%の礫が混入。上部は石分が多い。	中位の	12.47	32	20	12	2
						粗砂	暗灰色	φ2~20%の礫が混入	非常に やや細かい	13.15	8	3	3	2
						粘土	暗青灰色		中位の	13.45	8	3	3	2
						砂混雑	褐色	φ2~20%の礫が混入。上部は石分が多い。	中位の	14.15	29	11	7	11
						粗砂	暗灰色	φ2~20%の礫が混入	非常に やや細かい	14.45	29	11	7	11
						粘土	暗青灰色		中位の	15.15	50	20	21	19
						粗砂	暗灰色	φ2~20%の礫が混入	非常に やや細かい	15.39	24	20	21	19
						粘土	暗青灰色		中位の	16.15	50	20	22	8
						粗砂	暗灰色	φ2~20%の礫が混入	非常に やや細かい	16.38	23	20	22	8
						粘土	暗青灰色		中位の	17.15	50	18	19	13
						粗砂	暗灰色	φ2~20%の礫が混入	非常に やや細かい	17.40	25	18	19	13
						粘土	暗青灰色		中位の	18.15	50	16	19	15
						粗砂	暗灰色	φ2~20%の礫が混入	非常に やや細かい	18.44	29	16	19	15
						粘土	暗青灰色		中位の	19.15	50	21	22	7
						粗砂	暗灰色	φ2~20%の礫が混入	非常に やや細かい	19.37	22	21	22	7
						粘土	暗青灰色		中位の	20.15	50	28	22	2
						粗砂	暗灰色	φ2~20%の礫が混入	非常に やや細かい	20.33	18	50	28	22